

- ★総勢 70 余名の参加で、25 メートルにもなる行進行列となりました。
- ★医療生協の小池専務理事より激励の挨拶がありました
- ★仁比そうへい参議院議員からの連帯メッセージを、参議院選で野党と市民の統一候補めざす田辺健一さんが代読しました。
- ★医療生協の中央ブロックからお茶の差し入れお接待がありました。

開会 20 分ほど前から続々と出発地点の平和病院駐車場に集結。13 時からの開会式では、医療生協の小池専務理事の「トランプ大統領の訪日日程でいろんな観光する時間があるなら、広島・長崎へ足を運んだり、平和行進に 1 歩でも 2 歩でも参加してみてもは」との挨拶に続き、仁比そうへい参議院議員の連帯メッセージが代読(内容は下記)された後、70 余名にのぼる参加者が元気に田町の終結点に向かった行進にスタート。沿道や車の中からは 手を振る市民の姿も見受けられました。

【メッセージ 日本共産党参議院議員・弁護士 仁比そうへい】

平和行進にお集まりの皆さん、こんにちは。参議院議員の仁比そうへいです。7月の参議院選挙は、文字通り、日本の命運がかかった選挙となります。消費税増税ストップ、安倍改憲を許さないために力を尽くします。8時間働けばまともに生活できる社会建設など日本の将来への希望を語りたたいぬきます。人類の生存を脅かす核兵器の廃絶は喫緊の課題です。安倍政権は核兵器禁止条約に背を向けてきました。今度の参院選は核兵器禁止条約に署名する政府をつくるために力を尽くすものです。皆さん、高温が続いております。お気をつけて行進を歩きつづけて下さい。



医療生協 小池専務から挨拶



手押ハンドマイク登場



25メートルにわたる行進行列は圧巻!!